

自然環境体験学習支援活動の紹介

年間3回目 秋の部 今年生まれた幼虫の観察と秋の里山体験観察 も



今回も入口で受付・オリエンテーションを済ませて里山内へ移動。観察小屋ができる前の生育場所での観察会風景。



今年の夏に産卵⇒孵化後2度の脱皮を済ませた3齢幼虫に育ったところを観察。たくさん育っていた。





観察小屋ができてからは、小屋の中でも実施してみましたが、主として小屋内外での整備作業が主となりましたね。



そのあとは、秋の里山観察として、「どんぐりから育ててきたコナラの苗の植樹」や落ち葉、小枝、木の実を集めてのクラフトづくりを楽しんでもらった。



植樹のために育ててきたコナラの苗と、その準備資材

花実の森の整備作業で、荒れた場所の間伐をする一方で、子どもたちにはコナラの苗木の植樹も体験してもらい、この里山の世代交代にも貢献してもらっている。



あらかじめ決めておいた場所へ移動し、作業要領を説明



親子の協働作業として作業は進む。腐葉土もしっかりかけておくんだよ。



記念の名前を記入し作業完了。すくすく育ちますように・・・。

今回も村内別の場所に移動して、小枝・木の葉・木の実クラフトづくりを楽しんでもらった。



作業要領などの説明から



いろんな材料を使って想像を膨ら
ませてつくってみて・・・



構想も固まり



作業は進んでいく どんな作品になるかな？



できました みなさんの作品です。



壁飾りにいいね。

別の年には植物観察と「木の葉の種類分け」もやってみました。



集めてきたいろいろの葉っぱをまず分類してみよう。



ファミリー単位で仕上げた【木の葉の分類】、日ごろなんとなく見過ごしている草木の葉っぱもいろいろな種類があることに気づいてくれたかな？

= 今回収集して観察してもらった葉の分類は =
【葉の形】⇒丸い、長い、ハート形、楕円形、たくさんの葉が集まったような形
【葉の色】⇒緑、赤、黄、紫、表と裏が異なるなど
【いい匂いにする葉やくさいにおいにする葉】
【トゲや産毛のある葉】
【茎の断面の形が丸いもの、四角いもの】などなど



最後に、ふりかえりシートの記入や、感想発表もしてもらい今回の観察会を終了。
 みなさんの近くの公園や、家族での山に出かけた時の参考にしてください。
 今回で、春・夏・秋の観察会は終わりです。
 お疲れさまでした。